



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月15日

上場会社名 株式会社 True Data 上場取引所 東  
 コード番号 4416 URL <https://www.truedata.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米倉 裕之  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上田 忠彦 (TEL) 03-6430-0721  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 -  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,870	20.3	101	109.6	108	121.6	80	508.5
2025年3月期	1,554	△2.4	48	△24.2	49	△21.6	13	△77.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	16.63	16.58	6.9	7.1	5.4
2025年3月期	2.76	2.74	1.2	3.6	3.1

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,534	1,163	75.9	240.41
2025年3月期	1,362	1,080	79.3	223.59

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,163百万円 2025年3月期 1,080百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	189	△74	△2	971
2025年3月期	37	△104	△10	859

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2026年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2027年3月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

### 3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	17.6	80	△21.3	78	△27.6	63	△21.4	13.08

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	4,841,200株	2025年3月期	4,833,800株
2026年3月期	一株	2025年3月期	一株
2026年3月期	4,840,355株	2025年3月期	4,788,677株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等の注記) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度のわが国経済は、円安の影響等による物価上昇の継続などにより景気の下振れリスクがあるものの、各種政策の効果もあって雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復がみられました。一方で、欧米における高い金利水準の継続、それに伴う日本との金利差による円安基調、中国における不動産市場及び個人消費の停滞継続、ウクライナ問題の長期化や中東情勢のさらなる緊迫、米国の通商政策動向など海外の政治・経済の諸課題による影響も大きく、景気の先行きに対する不透明感は継続いたしました。

当社は、全国に広がるドラッグストアやスーパーマーケット等の小売店における消費者購買ビッグデータとAI等のテクノロジーを活用し、小売企業や消費財メーカーなど顧客企業の収益拡大に貢献するソリューションの提供を主力事業としております。当社の事業領域はビッグデータを用いた社会構造変革や企業のデジタルトランスフォーメーション (DX) やAIの台頭というメガトレンドの追い風を受け、中長期的な成長が見込まれております。当社においてもこのような追い風を背景に、小売企業や消費財メーカー等の顧客企業の開拓・深耕が進み、成長トレンドが継続しております。

当事業年度においては、大手小売向けリテールDXサービスやAIソリューションの垂直展開による業績貢献に加え、主力サービスである「イーグルアイ」の契約社数を着実に積み上げ収益基盤の強化が進みました。また、前事業年度に実施した伊藤忠商事株式会社との資本業務提携に加え、さらなる販路の拡大やサービスの水平展開を強力に推進するため、アルフレッサヘルスケア株式会社との協業開始および株式会社あらたとの戦略的業務提携契約を締結いたしました。これにより、食品、医薬品、日用品という消費財における主要3領域をカバーする国内トップクラスの卸商社との協業パートナー網が完成いたしました。リテールメディア領域では、ソニーグループのSMN株式会社や三井物産グループの株式会社MBKデジタルが提供する広告ソリューションに、当社の広告用購買セグメントデータの連携を開始いたしました。また、事業の拡大に伴い、情報資産を適切に管理し、顧客企業が安心してサービスを利用できる体制を構築するため、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の国際規格「ISO/IEC 27001:2022+Amd1:2024 (JIS Q 27001:2025)」の認証を取得いたしました。一方で、中長期的なさらなる収益拡大を見据え、人材投資やAIソリューションの業務洗練化を優先して進めた結果、運営・稼働費等の先行費用が嵩んだことにより、2025年5月14日に公表いたしました通期業績予想を下回る結果となりましたが、前事業年度に対しては大幅な増収増益となりました。

以上の結果、当事業年度における当社の売上高は1,870,468千円（前事業年度比20.3%増）となり、営業利益は101,600千円（前事業年度比109.6%増）となり、経常利益は108,959千円（前事業年度比121.6%増）、当期純利益は80,508千円（前事業年度比508.5%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末における資産合計は、前事業年度末に比べ171,438千円増加し1,534,079千円となりました。流動資産は、現金及び預金や売掛金の増加により、1,315,188千円と前事業年度末に比べ172,915千円増加いたしました。固定資産は、ソフトウェア開発及び出資金の払込みを行った一方で、ソフトウェアの減価償却が進んだことにより、218,890千円と前事業年度末に比べ1,477千円減少いたしました。

#### (負債の部)

当事業年度末における負債合計は、前事業年度末に比べ88,319千円増加し370,161千円となりました。流動負債は、買掛金や契約負債の増加により、366,305千円と前事業年度末に比べ88,284千円増加いたしました。

#### (純資産の部)

当事業年度末における純資産合計は、前事業年度末に比べ83,118千円増加し1,163,917千円となりました。利益剰余金が80,508千円増加したほか、ストック・オプションの行使により資本金が1,305千円増加し、さらに資本剰余金も1,305千円増加いたしました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は971,079千円と、前事業年度末に比べ111,521千円増加いたしました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況及び変動要因は、次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度末における営業活動により獲得した資金は189,052千円（前事業年度は37,153千円の獲得）となりました。これは主に、税引前当期純利益102,963千円、減価償却費65,829千円、売上債権の増加額65,387千円、仕入債務の増加額44,921千円があったことによるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度末における投資活動により使用した資金は74,205千円（前事業年度は104,905千円の支出）となりました。これは主に、出資金の払込による支出32,500千円及び有形固定資産の取得による支出15,899千円及び無形固定資産の取得による支出15,518千円があったことによるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度末における財務活動により使用した資金は2,870千円（前事業年度は10,220千円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出5,480千円があった一方で、新株の発行による収入2,610千円があったことによるものです。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新中期経営計画（2027年3月期～2029年3月期）の始動に伴い、従来の「データ分析会社」から、企業の意思決定そのものを支える「意思決定支援会社」への進化を加速させ、オフラインからオンラインまでを横断する意思決定基盤（OS）としての地位確立に邁進してまいります。

具体的には、国内トップクラスの卸商社との協業パートナー網を最大限に活用し、中堅・中小メーカーを含む広範な市場へ「標準化されたデータ活用インフラ」を効率的に横展開することで、ストック型収益の量的拡大を図ります。また、AIスタートアップとの連携強化によりリテールデータとAIインサイトを掛け合わせた高付加価値かつ利便性の高いソリューションを開発・提供し、収益性向上や生産性改善を支援することで、顧客単価の向上と新規顧客の獲得を強力に推進いたします。加えてリテールメディア領域においては、業態やチャネルを問わず活用できる横断的な評価指標を実装し、新たな収益の柱として早期の確立を目指します。

これにより、2027年3月期の通期業績予想につきましては、売上高2,200百万円（前事業年度比17.6%増）と増収を見込むものの、中期的な利益拡大に向けた仕込みを強化する期として一定の戦略投資費用等を織り込み、営業利益80百万円（前事業年度比21.3%減）、経常利益78百万円（前事業年度比27.6%減）、当期純利益63百万円（前事業年度比21.4%減）としております。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は予想数値と異なる結果となる場合があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を勘案し、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	859,557	971,079
売掛金	195,859	261,246
前払費用	67,335	76,107
その他	19,520	8,734
貸倒引当金	-	△1,980
流動資産合計	1,142,272	1,315,188
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	5,991	4,999
工具、器具及び備品 (純額)	20,628	21,892
有形固定資産合計	26,620	26,892
無形固定資産		
ソフトウェア	76,327	81,299
ソフトウェア仮勘定	40,418	-
その他	1,954	1,596
無形固定資産合計	118,700	82,896
投資その他の資産		
投資有価証券	7,485	2,000
出資金	25,000	55,624
繰延税金資産	27,257	26,126
その他	15,304	25,350
投資その他の資産合計	75,046	109,101
固定資産合計	220,368	218,890
資産合計	1,362,640	1,534,079

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	51,003	95,925
1年内返済予定の長期借入金	5,480	-
未払金	29,127	16,254
未払費用	13,596	13,105
未払法人税等	13,989	26,629
未払消費税等	16,530	34,381
契約負債	90,860	114,906
賞与引当金	22,702	23,475
その他	34,731	41,627
流動負債合計	278,021	366,305
固定負債		
資産除去債務	3,820	3,855
固定負債合計	3,820	3,855
負債合計	281,841	370,161
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,469	1,371,774
資本剰余金		
資本準備金	209,959	211,264
資本剰余金合計	209,959	211,264
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△499,629	△419,120
利益剰余金合計	△499,629	△419,120
株主資本合計	1,080,798	1,163,917
純資産合計	1,080,798	1,163,917
負債純資産合計	1,362,640	1,534,079

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,554,285	1,870,468
売上原価	659,441	821,563
売上総利益	894,843	1,048,904
販売費及び一般管理費	846,374	947,304
営業利益	48,468	101,600
営業外収益		
受取利息	527	1,834
受取保険金	-	7,890
受取補填金	-	1,440
雑収入	2,130	1,608
営業外収益合計	2,657	12,773
営業外費用		
支払利息	73	11
投資事業組合運用損	-	1,875
為替差損	0	455
株式交付費償却	1,885	-
支払手数料	-	3,000
雑損失	-	72
営業外費用合計	1,959	5,414
経常利益	49,166	108,959
特別損失		
投資有価証券評価損	26,335	5,484
固定資産除却損	-	510
特別損失合計	26,335	5,995
税引前当期純利益	22,831	102,963
法人税、住民税及び事業税	7,474	21,324
法人税等調整額	2,125	1,130
法人税等合計	9,599	22,455
当期純利益	13,231	80,508

## 売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 労務費		181,551	27.5	203,000	24.7
II 経費					
減価償却費		33,278		49,018	
システム運用・保守費		80,167		165,400	
支払手数料		71,628		28,161	
データセンター使用料		144,721		166,445	
業務委託費		114,527		145,023	
その他		33,565	72.5	64,513	75.3
当期売上原価		659,441	100.0	821,563	100.0

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,360,679	200,169	200,169
当期変動額			
新株の発行	9,790	9,790	9,790
当期純利益	-	-	-
当期変動額合計	9,790	9,790	9,790
当期末残高	1,370,469	209,959	209,959

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△512,860	△512,860	1,047,987	1,047,987
当期変動額				
新株の発行	-	-	19,580	19,580
当期純利益	13,231	13,231	13,231	13,231
当期変動額合計	13,231	13,231	32,811	32,811
当期末残高	△499,629	△499,629	1,080,798	1,080,798

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	1,370,469	209,959	209,959
当期変動額			
新株の発行	1,305	1,305	1,305
当期純利益	-	-	-
当期変動額合計	1,305	1,305	1,305
当期末残高	1,371,774	211,264	211,264

	株主資本			純資産合計
	利益剰余金		株主資本合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
当期首残高	△499,629	△499,629	1,080,798	1,080,798
当期変動額				
新株の発行	-	-	2,610	2,610
当期純利益	80,508	80,508	80,508	80,508
当期変動額合計	80,508	80,508	83,118	83,118
当期末残高	△419,120	△419,120	1,163,917	1,163,917

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	22,831	102,963
減価償却費	46,597	65,829
株式交付費償却	1,885	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	1,980
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,994	773
受取利息	△527	△1,834
受取保険金	-	△7,890
支払利息	73	11
投資事業組合運用損益 (△は益)	-	1,875
為替差損益 (△は益)	0	455
売上債権の増減額 (△は増加)	△36,631	△65,387
前払費用の増減額 (△は増加)	△20,048	△8,699
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,143	44,921
未払金の増減額 (△は減少)	22,720	△13,607
未払費用の増減額 (△は減少)	△5,997	△491
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,755	18,936
契約負債の増減額 (△は減少)	△24,774	24,045
その他	28,763	23,934
小計	36,498	187,816
利息の受取額	527	1,834
保険金の受取額	-	7,890
利息の支払額	△73	△11
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	201	△8,477
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,153	189,052
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,309	△15,899
有形固定資産の除却による支出	-	△382
無形固定資産の取得による支出	△88,663	△15,518
敷金の差入による支出	△931	-
出資金の払込による支出	-	△32,500
保険積立金の積立による支出	-	△9,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,905	△74,205
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△29,800	△5,480
株式の発行による収入	19,580	2,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,220	△2,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△455
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△77,971	111,521
現金及び現金同等物の期首残高	937,529	859,557
現金及び現金同等物の期末残高	859,557	971,079

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	223.59円	240.41円
1株当たり当期純利益	2.76円	16.63円
潜在株式調整後1株当たり純利益	2.74円	16.58円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	13,231	80,508
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	13,231	80,508
普通株式の期中平均株式数(株)	4,788,677	4,840,355
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	36,106	14,863
(うち新株予約権(株))	(36,106)	(14,863)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,080,798	1,163,917
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,080,798	1,163,917
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	4,833,800	4,841,200

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。